

兵庫県立大学の次期学長に求められる資質・能力

兵庫県立大学の次期学長は、「人格が高潔で、学識に優れ、かつ、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる能力及び法人の経営管理を的確、公正かつ効率的に遂行することができる能力を有する者」であって、下記の要件を満たすものとして推薦のあった候補者の中から、最も適任と認められる者を選考する。

記

- 1 学内外から厚い信望の得られる高潔な人格と優れた学識
- 2 本学の創立の基本理念を踏まえ、創基 100 周年ビジョンに掲げる「社会から信頼され評価される、世界水準の大学を目指す」使命感
- 3 大学を取り巻く社会環境が急激に変化する中、本学における教育研究活動の現状と課題を的確に認識し、中期計画への反映等を通じて、具体的なビジョンと方策を示し、学内構成員と大学の将来像を共有しながら、指揮するリーダーシップ
- 4 理事長と意思疎通を図りながら、設立団体である兵庫県と緊密に連携し、大学のビジョンの実現に向け、法人の経営管理を的確、公正かつ効率的に遂行する能力
- 5 自らの考えを学内構成員や学外関係者にわかりやすく説明し、学内外の理解や協力を得て合意形成を進める調整力、改革を果敢に進める実行力
- 6 世界に開かれ日本を先導する兵庫の特性を理解し、地域の活性化と我が国の発展に寄与するための取組を推進する能力
- 7 本学の多様で特色ある優れた教育研究等の成果を国内外に示し、トップクラスの公立総合大学としての存在感を高める発信力